

市報やまぐち

2014

6/1

June

No.208

Webサイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

20 中原中也記念館
開館 20 周年

「住みたい、行きたい」魅力的なまちを目指して
〜第2期山口市中心市街地活性化基本計画を策定〜

P.2

見て見て！こんなに高く登れたよ！
「森林セラピーミニフェスタ」



“住みたい、行きたい”魅力的なまちを目指して

～第2期山口市中心市街地活性化基本計画を策定～

市では、平成19年に第1期山口市中心市街地活性化基本計画を策定し、平成25年までさまざまな取り組みを行ってきました。第1期の効果を継続し、新たな課題を解決するため、今年3月に第2期の計画を策定し、引き続き快適で暮らしやすいまちを目指します。

今回は、中心市街地活性化基本計画の第1期の取り組みと、第2期の概要をお伝えします。

中心市街地とは

中心市街地は、一般的には都市における地域の中心となる場所で、人口が集中し、商業や行政機能などが充実している区域を指します。本計画では、JR山口駅前から商店街を含み、小売商業の店舗、事業所等が集積する区域を「中心市街地」として位置付けています。

活性化はなぜ必要か

― 将来のまちは…

近年、郊外への人口流出、大型店舗の出店や宅地化などにより、全国的に多くの中心市街地が空洞化の傾向にあります。それにより、病院や公共施設なども郊外へ広がってしまい、人口減少や高齢化が進む中、例えば、車を利用できない人は買い物や病院などに行きづらくなったり、中心市街地では店

舗の撤退などで、まちのにぎわいが無くなったりします。また、道路や水道などを広げるためのコスト（税金等）も必要になります。

― だから必要なのが

「コンパクトなまちづくり」

このような課題を解決するために、さまざまな都市機能がコンパクトに集まり、人々がアクセスしやすい「歩いて暮らせるまちづくり」＝「コンパクトなまちづくり」が求められています。もともと中心市街地には、住む、商売をする、働くといった機能が備わっています。まちなかに人々を呼び込み、中心市街地を活性化させることにより、都市機能を向上させ、にぎわいのあるまちを形成し、多くの市民にとって快適で住みたい、気軽に行きたいと思えるようなまちづくりを進めていくことが重要となります。



■ 問い合わせ
市中心市街地活性化推進室
(☎ 083-934-2923)

これまで 第1期計画

《平成19年5月～平成25年3月》

第1期計画では、「人々を惹きつける魅力ある中心市街地の形成」「誰もが住みたくなるような中心市街地の形成」の2つを目標とし、官民連携の中で、商業の活性化や定住促進を行ってきました。

具体的な目標指標として「休日の商店街通行量」「小売業年間商品販売額」「居住人口」の3つを定め、さまざまな事業等に取り組みました。例えば、商店街の西にどうもんパーク、東にマルシェ中市の整備を行い、にぎわいを創出しました。また、借上型市営住宅の整備を行い、中心市街地に住む人を増やすなど、計画策定年度（平成19年度）と比べて、一定の効果を得ることができました。

しかし、目標指標においては、「居住人口」は目標を達成できたものの、「休日の商店街通行量」と「小売業年間商品販売額」は、目標に達することができませんでした。

借上型市営住宅

官民連携により、3棟の借上市営住宅の整備を行った。また、計画策定時に予定されていた民間マンションの供給も順調に進んだことや、転入者に対する支援などを行い、居住人口の増加に大きく寄与し、目標数値を上回ることができた。



アルビ跡地 (マルシェ中市・和楽の味都)

市場や小売店があるマルシェ中市は、連日多くの客でにぎわっている。和楽の味都は、伝統と現代が融合する空間で、ランチや憩いの場として人気。



どうもんパーク

1階は食品スーパー、2階にはカルチャーセンターや医療施設などがあり、屋上庭園もある複合施設ビル。子どもも大人も利用できる、まさにみんなの場所。



一の坂川周辺

大殿地域から続く一の坂川沿いの市道美装化や電線類地中化などにより、魅力的な空間を創出。



さぼらんて

市民活動団体に必要な情報を提供したり、相談を受けたりしている。市民活動やボランティアに関心を持つ人が年々増えており、多くの人の活動を支援している。



てとてと

空き店舗を活用した子育て中の家族と地域の人々の交流スペース。この施設があるから商店街に立ち寄ってみようという親子連れも多いとか。



まちのえき

商店街を訪れる高齢者や障がい者が気軽に立ち寄れる場を提供。お買い物の後や、ちょっと商店街に立ち寄った人などでにぎわっている。

第1期の効果を継続させることも、こうした市民の皆さんの意見も踏まえ、未だ残る課題や、新たな課題を解決する必要があるので、第2期計画の策定に至りました。

第2期計画については、次のページでお伝えします。

新しい店もできているけどまだ空き店舗が多くて活気がない感じがする...

家の前の道が狭くて不便だなあ

昔からの古い住宅が多いから火災や地震が不安...

そもそもどんな店があるのか分からない

また、中心市街地に関する市民の意向を把握するために、市民アンケートおよび中心市街地居住者へのアンケートでは、こんな声がありました。

これから 第2期計画

《平成26年4月～平成31年3月》

第2期計画では、第1期の目標を見直し、次の3つの目標（目標指標）を定めています。

1 まちに来る人を増やし楽しんでもらおう （休日の商店街等通行量）

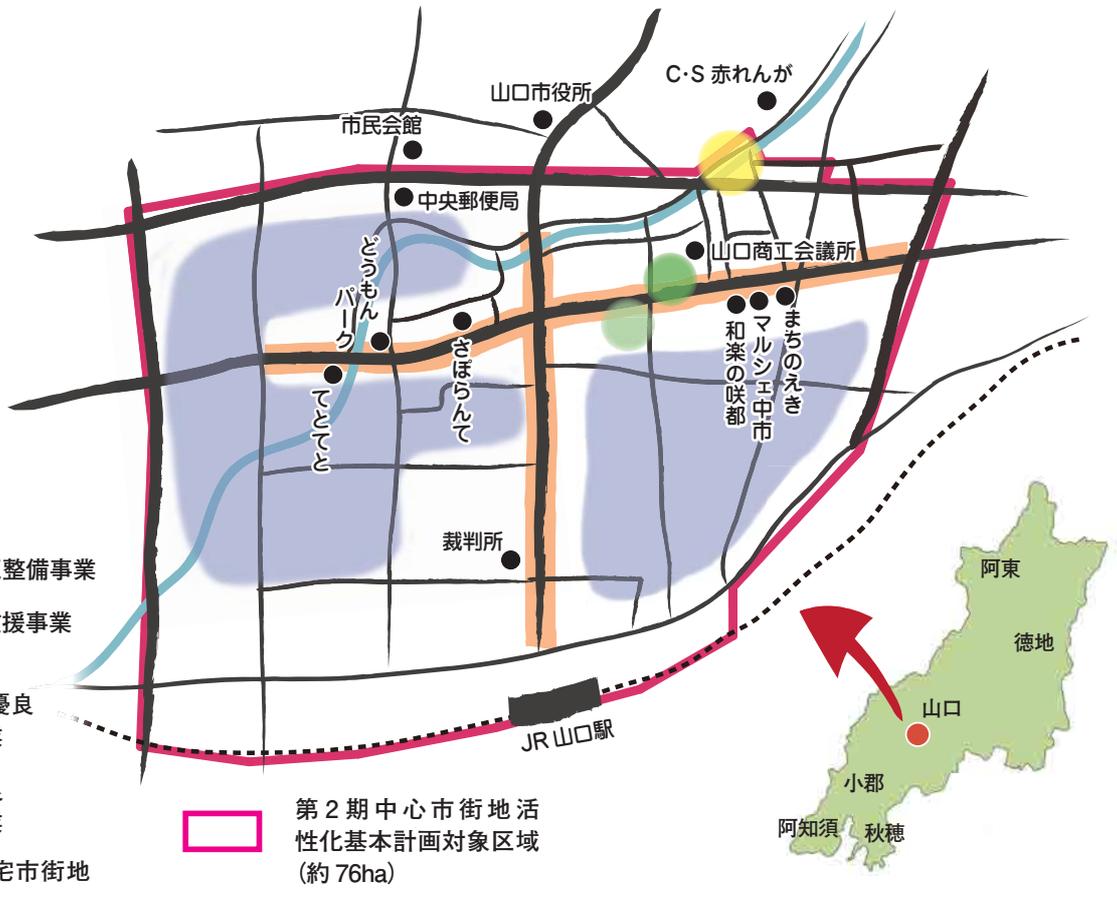
交通アクセスや路上空間の環境改善をすることで、回遊性を高め、訪れた方の滞在時間を延ばし、中心市街地に訪れた方の満足度の向上を図ります。

2 まちの新陳代謝を図り活力を高める （中心商店街の空き店舗数）

商業機能だけでなく、人やモノ、文化などを生かし、中心市街地の魅力を再生します。

3 まちの定住人口を増やす （居住人口）

まちなかで暮らしたくなるような魅力を高め、安全で安心して暮らせる住環境の整備を行います。



この3つを目標に、市民、事業者、民間企業、NPOなどの関係者と連携・協働しながら、さまざまな事業を進めていきます。ここでは、その中の、主な事業をご紹介します。

- 一の坂川周辺地区整備事業
- あきないのまち支援事業（中心商店街）
- 中市町1番地区優良建築物等整備事業
- 米屋町東地区優良建築物等整備事業
- 山口駅前地区住宅市街地総合整備事業

一の坂川周辺地区整備事業

公設・川端市場跡地において、（仮称）一の坂川交通交流広場を整備します。

イベント等を行うことができる芝生広場や、子どもが遊べる広場、観光情報を発信する施設、観光バス駐車場などの整備を行うことで、市民が憩える空間を創出するとともに、周辺の文化施設や商店街への回遊性を高めます。また、一の坂川沿いや周辺道路の美装化を行い、*大内文化特定地域からの来街者の流れを中心市街地へと誘導するとともに、河川沿いを楽しんで歩けるような整備を進めます。



完成イメージ図

*大内文化特定地域 … 歴史・文化等（国宝瑠璃光寺五重塔等）において波及効果が期待できる地域

あきないのまち支援事業

空き店舗への新規開業者に対して、出店時の店舗改装費等の支援を行う事業です。平成23年に就任したタウンマネージャーを中心に、空き店舗対策等に取り組んでいます。就任時は、55件の空き店舗がありましたが、その後2年間で45件に減りました。今後も引き続き、取り組みを進めていきます。



タウンマネージャー
有田 貴さん

タウンマネージャーに
ご相談ください!

タウンマネージャーは、商店街内等のさまざまな情報を一元化して保有しているため、出店希望者の要望に沿った場所が紹介できます。単なる空き店舗対策にとどまらず、空き店舗の解消により、商店街のにぎわいが生まれ、魅力ある店が建ち並び、いきいきとしたまちにするための取り組みを行っています。

相談はこちら

☎ 083-925-2300
(山口商工会議所内)

昨年出店された方にお話を聞きました!

中心商店街が徐々ににぎわってきていることや、出店の際に支援もあると聞き、商店街での開業を考えました。そこで、タウンマネージャーに相談したところ、向かい側にスーパーがあり人の流れがある今の場所を紹介していただき、ここでお店を開こうと決心しました。開店して1年経ちますが、もっと多くの人に地蔵庵を知ってもらい、来ていただきたいですし、それが、商店街の活性化につながれば嬉しいです。



うどん処 地蔵庵 (道場門前二丁目 1-6)
店長 上田 貴史さん

優良建築物等整備事業

完成イメージ図



中市町1番地区

中市町1番地区においては、商業施設が入った共同住宅等の整備を行います。米屋町東地区においては、商業施設、デイサービス等が入った、サービス付き高齢者向け住宅等の整備を行う計画です。

中心商店街の東に位置するこの地区において、商業施設や高齢社会に対応した施設、利便性の高い住宅を供給することにより、住む人を増やすとともに、中心市街地の魅力を向上させ、にぎわいの創出を図ります。

完成イメージ図



米屋町東地区

山口駅前地区住宅市街地 総合整備事業

中心市街地は、空き家・空き地等や建物密集地が多いため、建て替え等もされず、緊急車両が入りづらい等、有効な活用がされていない状況です。こうした課題解決のため、空き家の除去・建て替えを行うとともに、広場整備等を行い、居住環境の改善と、防災面の安全性の向上を図ります。



この他に、中心商店街が行うイベントを市が支援するにぎわいのまち支援事業や、まちづくりの担い手を育成するための事業、道路バリアフリー化事業、中心市街地の情報を発信する事業など、計42の事業を進めていきます。



市中心市街地活性化推進室
主任主事 三戸 貴宏

訪れて楽しい、住んで快適なまちづくりを進めていきたいと考えています。

今後、市民の皆さんをはじめ、事業者、民間企業、NPOなど関係者の皆さんと、この計画の目的や方針を共有しながら中心市街地の活性化に取り組み、訪れて楽しい、住んで快適なまちづくりを進めていきたいと考えています。

中心市街地においては、これまでも第1期計画を含めさまざまな取り組みを行ってきましたが、こうした中心市街地ならではの特性を生かしたコンパクトなまちづくりを、引き続き進めていく必要があると考え、第2期計画を策定したところです。

本市では、各地域でそれぞれの地域の特性を生かしたまちづくりを進めています。中心市街地には、室町時代、守護大名の大内氏が拠点を置いたことから、政治・経済・文化の中心地として栄えてきたという特性があります。また、国宝瑠璃光寺五重塔や明治維新関連の史跡、山口ちようちんまつりや山口祇園祭りといった古くから培われてきた文化・伝統が今もなお伝えられ、さらには、商業・教育・官公庁などの都市機能が多く集まっているなど、他都市にはない魅力とこれからの可能性を秘めたまちです。

コンパクトなまちを目指して

支えあい 認めあい あなたも私も 輝く山口 「山口市男女共同参画推進条例」

4月1日、市では、男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮し、さまざまな分野に共に参画できる社会を目指して、男女共同参画が一層推進されるよう「山口市男女共同参画推進条例」を制定しました。

■問い合わせ 市人権推進課 (☎ 083-934-2767)

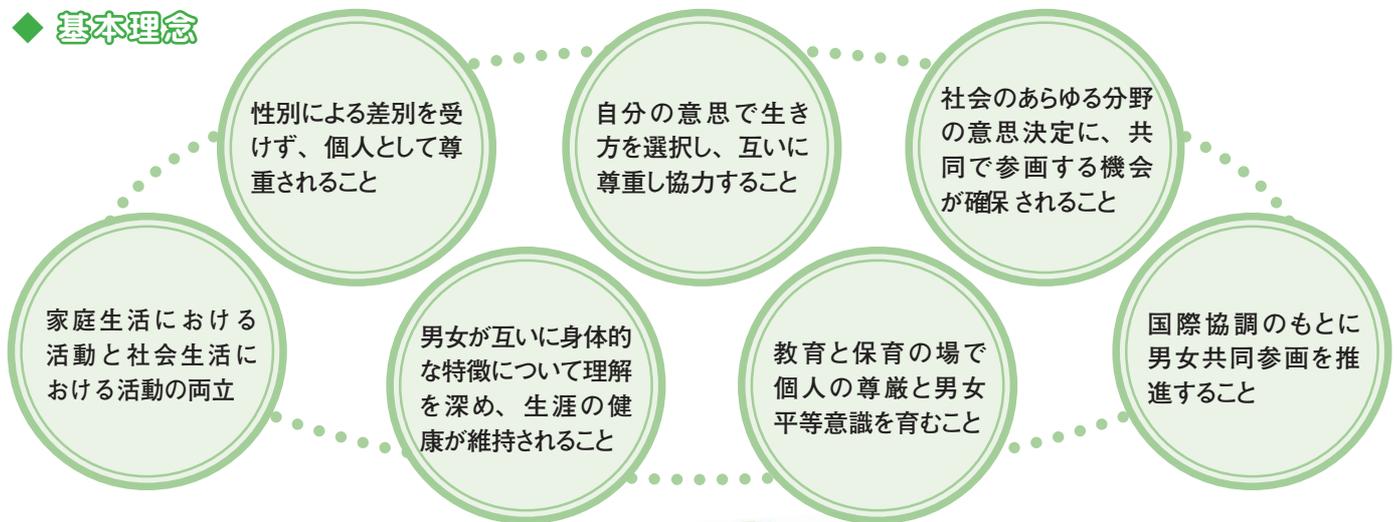
なぜ条例が制定されたの？

市では、平成20年3月に、平成29年度までの10年間を計画期間とする「山口市男女共同参画基本計画」を策定し、さまざまな取り組みを進めてきました。しかし、今日においても、性別により役割を決めてしまう考え方や社会の慣習、重要な方針や計画を決定する場に女性が少ない傾向にあることなど、男女共同参画を実現するには多くの課題が残っています。このようなことから、市民、事業者等の皆さんと連携して、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを総合的かつ計画的に推進し、男女共同参画が一層推進されるよう、本条例を制定しました。

条例の内容は？

条例では、男女共同参画に関する7つの基本理念や、市と市民、事業者等の皆さんが担う役割（責務）を明らかにし、市の基本的な施策を定め、「男女共同参画社会の実現」を目指しています。

◆ 基本理念



◆ 責務



その他、山口市男女共同参画基本計画の策定（見直し）、施策の推進体制の整備、拠点施設、市民等に対する支援など、山口市が実施する施策を定めています。

条例が制定されたことを受けて、何を気をつければいいのか？

上記の責務のほか、性別による人権侵害の禁止事項として、

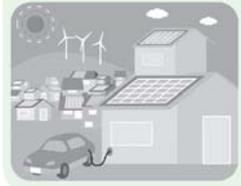
●性別による差別的取扱い ●セクシュアル・ハラスメント ●ドメスティック・バイオレンス の禁止を定めています。また、一人ひとりが改めて男女共同参画について考え、理解・協力することが大切です。

詳細は、市ウェブサイト（表紙参照）をご覧ください。

環境負荷の少ない社会を目指して

地球温暖化の大きな原因である二酸化炭素。市では、二酸化炭素の排出の少ない低炭素社会を目指し、再生可能エネルギーの活用を進めています。ここでは、市が進めている取り組み事例を紹介いたします。6月は環境月間です。この機会に、地球温暖化防止やエネルギーについての理解を深めましょう。

■問い合わせ 市環境政策課（☎083・941・2181）



森林資源を エネルギーとして利用

昨年8月にオープンした阿東図書館の冷暖房は、木質ペレットを原料とするボイラーによって稼働しています。木質ペレットの基となる森林資源は、石油などの限りある化石燃料とは異なり、植林するなど再生産することが可能な資源です。また、本市の豊かな地域資源の有効活用として期待できます。



▲阿東図書館館内。木質ペレットを利用し、暖房だけでなく冷房も動かしており、1年中快適に資料を閲覧できます。

自然の力で 施設自ら発電

市では、新築や増改築する公共施設に太陽光パネルを設置しています。

平成22年にオープンした仁保地域交流センターや、平成24年にオープンした嘉川地域交流センターの太陽光パネルは、それぞれ年間1万キロワットアワー以上を発電し、施設の電力として、また災害時のエネルギー源としても利用できます。今後建て替える地域交流センターにも太陽光パネルを設置していく予定です。



▲仁保地域交流センターの屋上に設置している太陽光パネル。1日平均約45キロワットアワーの電力が生まれています。

この他にも小型風力発電や、ごみの焼却による発電などを、市の公共施設に導入しています。今後、下水処理場で発生するメタンガスを利用した発電など、環境負荷の少ない社会を目指していきます。

低炭素な取り組みを市がアシスト！

私たち一人一人ができることとして、エアコンの節電などの身近な省エネ対策の他、太陽光発電などの環境に優しいエネルギーの利用があります。市では、皆さんが低炭素なまちづくりに参加していただけるよう、施設整備や補助制度を用意していますのでご利用ください。

アシスト1 電気自動車の 普及・利用を促進

環境に優しい電気自動車の普及促進のため、平成24年に企業から寄付を受けた急速充電器を道の駅「長門峡」に設置しました。本年度は道の駅「きららあじす」にも設置します。



▲道の駅「長門峡」の電気自動車用急速充電器。無料で利用できます。

アシスト2 ペレット・薪ストーブの 設置補助

木質バイオマス燃料（木質ペレットや薪等）は、石油などの化石燃料と比べて、二酸化炭素が削減できる燃料です。市では木質ペレットストーブまたは薪ストーブを設置する市民に対し、購入費および設置費の3分の1（上限

10万円）を補助しています。利用される場合は、購入前に市環境政策課に申請が必要です。また設置後は実績報告が必要です。詳細は、お問い合わせください。

▶木質ペレットストーブ。燃料を燃やすことで熱を放出しますが煙はほとんど出ません。



◀燃料に使うのは木質ペレット。木材の製材過程で出る副産物等を圧縮成型した小粒の固形燃料です。

- ・申請時の添付書類
- ・補助対象経費の内訳が明記されている契約書または見積書の写し
- ・設置機種の型式、形状等の仕様の分かる書類
- ・設置場所および付近の見取り図
- ・設置予定箇所の写真（建売住宅供給者等から住宅を購入するものは除く）
- ・市税の滞納の無いことの証明書（申請前1カ月以内に発行されたもの）
- ・設置する建物が自己の所有ではない場合は、建物所有者の承諾書



65歳以上の皆さん!

6月1日から

すこやか長寿ボランティア、始めませんか?

高齢者自身のボランティア活動を通じた健康維持、介護予防、生きがいを促進し、いきいきとした地域づくりにつながることを目的に、6月1日から「介護支援ボランティア（すこやか長寿ボランティア）制度」を試行的に実施します。ぜひ、ご利用ください。

■問い合わせ 市介護保険課 (☎ 083-934-2805)

◆制度内容

すこやか長寿ボランティアに登録後、介護保険施設（事業所）などでボランティア活動を行う。活動に応じてポイントが交付され、ポイントを積み立てて、交付金や物品引換券に交換して交付する制度。

◆対象者

市内の65歳以上の高齢者（第1号被保険者）
※要介護1～5の認定を受けた方は対象外

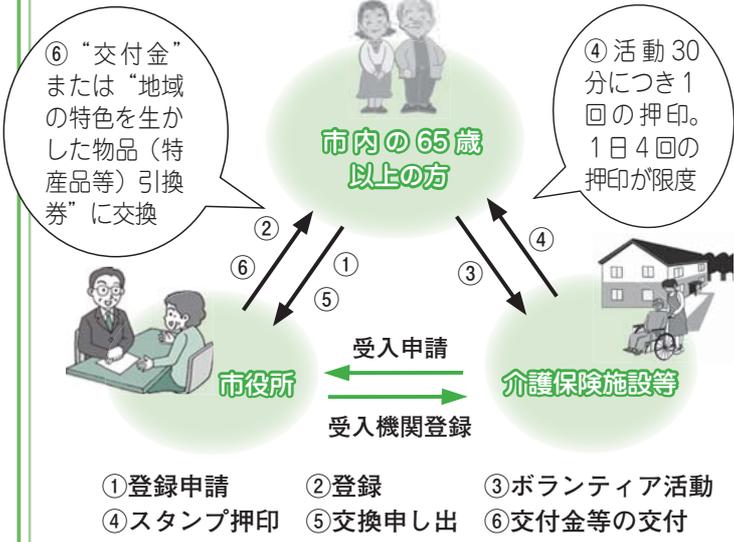
◆受入機関

本市に所在する介護保険施設／介護または支援を必要とする方の居宅／市が実施する地域支援事業（介護予防）実施場所など
※今年度は介護保険施設を中心にいきます。

◆活動内容

散歩、外出、施設内移動の補助／話し相手、傾聴／レクリエーション活動の補助／配膳、下膳、お茶だし等の食事介助の補助など

その他詳細は、お問い合わせいただくか、市ウェブサイト（表紙参照）でご確認ください。



すこやか長寿ボランティアで
もっと元気に、いきいきと

毎月第3金曜日は



ノーマイカーデー

環境にもお財布にも優しい「のるトクカード」で公共交通を利用してみませんか?

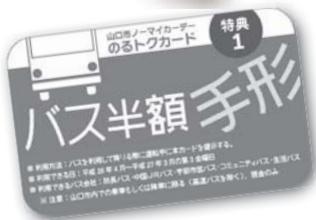


のるトクカード

特典
1

バス半額
手形

降りるときに提示をすると
運賃が半額に!



特典
2

特典サービス
手形

協賛店で入店時に提示すると
お得なサービスが!



※カードは市交通政策課で申請した方にお渡ししています。

今年も2月15日から21日まで（公共交通週間）、公共交通利用促進の啓発イベントや、市内一斉ノーマイカーデーを実施し、この1週間で13.9トンのCO2が削減できました。公共交通週間以外にも、毎月第3金曜日に山口市ノーマイカーデーを実施しています。お得なサービスを受けることができる「のるトクカード」も利用できますので、ご参加ください。

のるトクカード

●利用できる日

平成27年3月までの毎月第3金曜日

●利用できるバス会社

防長バス・中国JRバス・宇部市営バス・コミュニティバス・生活バス

※ご利用は現金に限ります。

※市内での乗車もしくは降車に限ります。（高速バスを除く）

お近くにバス停が無い場合、マイカーや自転車を組み合わせてバスを利用する方法があります。右のマークのある施設では、駐車や駐輪ができますので、ぜひご利用ください。



●申し込み・問い合わせ 山口市公共交通委員会（市交通政策課内 ☎ 083-934-2729）

平成 26 年春の叙勲・褒章および第 22 回危険業務従事者叙勲受章者

■問い合わせ 市職員課 (☎083-934-2727)

春の叙勲・褒章および危険業務従事者叙勲を、市内の 32 人の方が受章されました。受章された方は次の通りです。

※()内は功績、年齢、主要経歴(敬称略)

藍綬褒章
吉木祥徳 (矯正教育功績 63 現教諭師)

旭日双光章

岡村輝夫 (労働行政功勞 70 元山口県 地方労働委員会委員)

徳光輝男 (地方自治功勞 82 元山口市 議会議員)

瑞宝中綬章

澁谷五郎 (教育研究功勞 86 山口大学 名誉教授)

藤井俊彦 (地方自治功勞 70 元山口県 教育委員会教育長)

瑞宝小綬章

上符正顯 (地方自治功勞 70 元山口県 商工労働部長)

桑本久登 (地方自治功勞 70 元山口県 教育次長)

白川昭則 (財務行政事務功勞 70 元中国財務局管財部長)

田坂就一 (警察功勞 79 元山口県下関 警察署長)

瑞宝双光章

安野一志 (教育功勞 76 元公立小学校 長)

藤村 貢 (防衛功勞 71 元海上自衛隊 第 201 教育航空隊副長)

江原比露香 (社会福祉功勞 59 現特別 養護老人ホーム「梅光苑」リハビリ主任)

安田 亨 (法務行政事務功勞 75 元広島 島入国管理局次長)

山本哲司 (教育功勞 72 元公立小学校 長)

吾郷吉教 (防衛功勞 61 元 1 等陸尉)

稲田 修 (警察功勞 71 元警視正)

内田喜弘 (警察功勞 71 元原警部)

中尾捷二 (警察功勞 71 元原警部)

福本洋治 (警察功勞 71 元原警部)

工藤敬司 (防衛功勞 61 元 2 等陸尉)

松本 浩 (防衛功勞 61 元 2 等空尉)

瑞宝単光章
岡村基一郎 (消防功勞 71 元山口県小 郡町消防団団長)

田邊保雄 (消防功勞 85 元山口県阿知 須町消防団分団長)

廣兼 宏 (郵政業務功勞 68 元日本郵 政公社職員)

阿武安男 (警察功勞 70 元原警部補)

田村隆志 (警察功勞 70 元原警部補)

西相洋機 (警察功勞 71 元原警部)

原田 勝 (警察功勞 71 元原警部)

神徳辰夫 (防衛功勞 61 元 3 等陸尉)

田中 巧 (防衛功勞 61 元 3 等陸尉)

山本和康 (防衛功勞 61 元 3 等陸尉)

吉岡 修 (防衛功勞 61 元 3 等陸尉)

山口市職員採用試験

■採用予定日

平成 27 年 4 月 1 日

■第 1 次試験

期日 7 月 27 日 (日)、28 日 (月)

場所 山口総合支所 (亀山町 2-1)

■受付期間

6 月 2 日 (月) ~ 23 日 (月・消印有効)

■受験申込書の請求

受験申込書は、各総合支所・地域交流センターに備え付け。郵便で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、宛先明記の返信用封筒 (角形 2 号 (A 4)) に 140 円切手を貼り同封してください。

※受験資格等、詳しくは市ウェブサイト (表紙参照) で確認、または市職員課にお問い合わせください。

■申し込み・問い合わせ

市職員課 (〒 753-8650 亀山町 2-1

☎ 083-934-2727)

試験区分/ 試験職種	採用予定人員	受験資格
大学卒業程度/ 行政	10 人程度	昭和 60 年 4 月 2 日から平成 5 年 4 月 1 日までに生まれた人で、学校教育法に規定する大学 (短期大学を除く) またはこれと同等と認められる学校を卒業した人もしくは平成 27 年 3 月末までに卒業見込みの人
大学卒業程度/ 土木	2 人程度	
大学卒業程度/ 建築	1 人程度	
大学卒業程度/ 電気	1 人程度	昭和 60 年 4 月 2 日から平成 5 年 4 月 1 日までに生まれた人で、学校教育法に規定する大学 (短期大学を除く) またはこれと同等と認められる学校を卒業した人もしくは平成 27 年 3 月末までに卒業見込みの人
大学卒業程度/ 水質	1 人程度	
専門職/保健師	2 人程度	昭和 60 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、保健師免許を有する人または平成 27 年 3 月末日までに当該免許を取得する見込みの人もしくは第 101 回保健師国家試験に合格し、当該免許を取得する見込みの人

市政トピックス

「第19回中原中也賞」贈呈式を開催

4月29日、山口市市民会館で、第19回中原中也賞贈呈式を開催し、約700人の来場者のもと、詩集『指差すことができない』で受賞した大崎清夏さんに、賞状（陶板）と中也のブロンズ像、副賞を贈呈しました。

選考委員を代表し、佐々木幹郎氏は「大崎さんの豊かな想像力から生まれた『神話と寓話の構造を底に秘めた』この詩集は、誰が読んでもわかりやすく、ひとたび読むと引き込まれる世界を作り出している。今後大きく成長し、活躍することを確信している」と選評を述べられました。

また、市長は「思わず笑ってしまふような、ことばのおもしろさや、日常にはないものへの発想のふくらみに、私も想像力をかきたてられ、現実と混ざりあった世界観に強く引き込まれた。大崎さんには、この賞を飛躍の一步にして、今後も



贈呈式の様子



受賞詩集『指差すことができない』

精神的に詩作に励んでいかれることを期待している」とお祝いの言葉を述べました。

大崎さんは「名誉ある賞をいただきとても驚いている。これからも、子どもが読んでも分かるようなものを書いていきたい」とあいさつされました。

贈呈式の後、作家で、第14回中原中也賞受賞者の川上未映子さんと、歌人の穂村弘さんによる、トークセッションを開催しました。自分の好きな中也の詩を披露されるなど、お二人が語られる中也の魅力に、会場の皆さんは終始熱心に耳を傾けられていました。今後中原中也の魅力の発信を通じて、文化と芸術を生かした活力あるまちづくりを目指します。

問 市文化政策課

☎0833・934・2717

市議会の議長・副議長が決まりました

5月19日、平成26年第2回市議会臨時会が開催され、選挙の結果、議長に依田祐児議員（県史創造清風会）、副議長に原真也議員（県史創造維新会）が選出されました。

また、常任委員会および議会運営委員会について、各委員が選任されました（正副委員長は各委員会において互選）。各委員会の名簿等は市議会ウェブサイトでご覧いただけます。



原副議長

依田議長

問 市議会事務局

☎0833・934・2054

市消防団鴻南方面隊大歳分団の消防車庫が完成

市消防団鴻南方面隊大歳分団の消防車庫が完成し、3月28日、大歳地域交流センターで落成式を行いました。この度の整備は、旧車庫や資機材倉庫の老朽化のため建設したものです。

車庫には、市内産木材を使用し、2枚のシャッターには、大歳小4年生の有本楓香さんと今野杏美さんの消防をテーマにした絵画が描かれ、除幕式も行いました。

式典で市長は「心温まる絵画をご覧いただくことで、防災意識の高揚につながり、消防団活動をよ

り身近に感じていただける。消防団の皆様は、さらなる組織力の強化に努めていただき、災害に強い安心・安全なまちづくりに一層尽力してほしい」とあいさつしました。坂本分団長は「地域の消防・防災に役立つように関係機関との連携を密にして一層精進したい」と謝辞を述べました。

市では、消防団をはじめとした消防体制の充実強化に向け、さらなる取り組みを進めていきます。

問 市消防本部警防課

☎0833・9322・2202

お知らせ

所得・課税証明書の発行について

平成25年中の所得を証明する「平成26年度所得・課税証明書」を6月2日(月)から発行します。詳細は、お問い合わせください。

対象 平成26年1月1日現在市内に住民票のある方

※1月2日以降に転入した方は、転入前の市区町村に請求してください。

持参品 窓口に来られる方の本人確認ができるもの(運転免許証等)

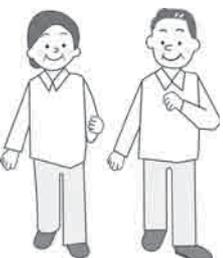
※申請時に住民票が同一世帯でない方の所得・課税証明書を代理で申請する際は、本人直筆の委任状と窓口に来られる方の本人確認ができるもの(運転免許証等)が必要です。

問 市市民税課
(☎0833・934・2734)

基本チェックリストをご返送ください

市では、高齢者の方々に活動的な生活を送っていただけるよう、日常生活

で必要となる運動機能や生活力などの心身機能の状態を確認する「基本チェックリスト」を5月下旬に送付しています。回答後に同封の返信用封筒に入れ、6月10日頃までにご返送ください。



基本チェックリストの結果、介護予防の必要性が高い方には7月末頃「介護予防教室」のご案内をします。

対象者 65歳以上で介護保険の認定を受けていない市民

問 市高齢・障がい福祉課
(☎0833・934・2758)

まちづくり講演会の開催

市では、行政と市民、また市民の皆さん同士が、それぞれの特徴や得意分野を生かしながら、同じ目標に向かって共に考え、協力し合い、住みよい豊かな地域社会を目指す「協働によるま

● 山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	☎0833・922・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	☎0833・973・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎0833・984・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0833・65・4111
● 徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0833・52・1112
● 阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417-2	☎0833・956・0111

毎週木曜 時間外窓口を開設中!

下記のとおり時間外窓口を開設しています。仕事帰りなどにご利用ください。

- 開設場所 **山口総合支所・小郡総合支所**
- 開設時間 **17時15分～19時**

取扱業務および窓口・問い合わせ先	
【各種証明書】	<ul style="list-style-type: none"> ・住民票の写し ・住民票記載事項証明 ・印鑑登録証明書 ・戸籍謄本・抄本 など
■ 窓口・問い合わせ	市市民課 (☎083-934-2771) 小郡総合支所総合サービス課 (☎083-973-8134)
【市税に関する証明書】	<ul style="list-style-type: none"> ・所得・課税証明書 ・納税証明書 ・固定資産に関する証明書 など
■ 窓口・問い合わせ	市市民税課 (☎083-934-2734) 小郡総合支所総合サービス課 (☎083-973-8134)

※他の機関に確認が必要な時など、延長窓口では取り扱いできない場合があります。詳細は、各担当課にお問い合わせください。

ちづくり」を進めています。自分たちの住むまちへの想いを形にするこれからのまちづくりについて、一緒に考えてみませんか。(無料・申込不要)

日時 6月21日(土) 10時～12時

場所 市小郡ふれあいセンター(小郡下郷1440-1)

講師 櫻井常矢氏(高崎経済大学地域政策学部地域づくり学科教授)

託児・手話通訳 無料

※託児は、6月13日(金)までに要予約

問 市協働推進課
(☎0833・934・2763)

県内産の木材を利用して家を建てる方への支援

県では、品質の優れた優良県産木材等を利用し、耐震性など一定基準を満たす住宅を新築される方に、建築費用の一部を助成します。詳細は、お問い合わせください。

■助成額 50万円

■助成戸数 300戸

■問合せ先 県企画流通課

☎0800-0900-0309(1)

事業者を対象とした求人受理説明会

平成27年3月新規高等学校・中学校卒業予定者を対象とした求人受付を、6月20日(金)から各八ローワークにて開始します(大学等については受付を開始していません)。新規学校卒業予定者の採用をご検討の事業者の方は、ぜひ説明会にご参加ください。(無料)

※参加ご希望の方は、できるだけ事前にご連絡ください。(当日参加も可)

■日時 6月6日(金) 13時30分～15時30分(13時から受付)

■場所 パルトピアやまぐち大ホール(神田町1-80)

■申込 八ローワーク山口学卒担当

☎0800-0900-0043(全)

☎0800-0900-0043(全)

☎0800-0900-0043(全)

☎0800-0900-0043(全)

絵本読み聞かせボランティア養成講座

学校や地域で読み聞かせをする際の基本的事項を習得し、読み聞かせボランティアに役立ててみませんか。(無料)



■【徳地会場】

■日時 6月19日(木)10時15分～12時

■場所 徳地山村開発センター(徳地堀1-533)

■【小郡会場】

■日時 6月27日(金)10時15分～12時

■場所 小郡図書館(小郡下郷609-1)

◆いづれも

■定員 各20人(先着順)

■申込 6月11日(水)までに、往復ハガキ、Eメール、FAXのいずれかで、〒住所、氏名、電話番号、希望会場を、中央図書館(〒753-0075中園町7-7 ☎083-901-1040 FAX083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

☎083-901-1144

菜香亭市民ギャラリー

■【初夏の山口で

■「書友会10年の歩み書道展」

■日本習字書友会の皆さんによる、書

の作品約50点を展示します。

■日時 6月4日(水)～9日(月)10時～17時(初日のみ13時から。最終日は12時まで)

■料金 無料

■所問 市菜香亭(天花一丁目2-7 ☎083-934-3312)

企画展「井上馨・伊藤博文の避戦交渉」

今から150年前、イギリスへ密留学した長州ファイブの井上馨・伊藤博文は、長州藩を守るために長州へ舞い戻り、避戦交渉へ尽力しました。この展示では、2人の紹介の他、激動の時代背景、その時代を生きた維新の志士たちの年表、山口史蹟図をパネルで展示します。

■期間 6月1日(日)～30日(月)

■場所 市菜香亭(天花一丁目2-7) ※火曜休館

■料金 大広間入館料100円

■問 山口観光コンベンション協会 ☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

☎0800-0900-0080

コーディネーション・トレーニング指導者講習会

■日時 6月29日(日) 10時30分～15時(午前講義・午後実技)

■場所 小郡ふれあいセンター(小郡下郷1-440-1)

山口市ママさんバレーボール大会

■日時 6月29日(日) 8時20分から(8時15分から受付開始)

■場所 やまぐちリフレッシュパーク(大内長野1-07)

■競技規則・競技方法

■本大会要項およびママさんバレーボールガイド

■ラインの定める競技規則による、2フロックに分かれてのブロック毎のトーナメント制(変更の場合有、相互審判制)

■対象 市内に在住する既婚の女性および40歳以上の独身女性2人以内で

■講師 平井博史氏(中部学院大学准教授 NPO法人日本コーディネーション協会副理事長)

■対象 各団体の指導者

■定員 100人

■参加料 無料

■申込 6月20日(金)までに、直接、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかで、〒住所、氏名、電話番号、団体名を、市生涯学習・スポーツ振興課(山口総合支所 ☎083-934-2874 FAX083-933-2609

☎083-2609

☎083-2609

☎083-2609

☎083-2609

☎083-2609



編成したチームであること(先着順)
※監督、コーチ、マネージャーは男性可

■参加費 1チーム3000円

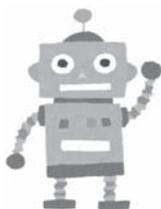
※当日受付で徴収

■期間 6月20日(金・必着)までに、

郵送またはFAXで、所定の申込用紙に必要事項を明記し、山口市家庭婦人バレーボール連盟 椎木さん(〒753・0074中央五丁目15・15 ☎FAX083・923・2196)

ロボット教室

□ロボットをプログラミングして動かします。



■日時 6月22日(日)13時30分～15時

■対象 どなたでも参加可(小学校低学年以下は保護者同伴)

■定員 20人(申込者多数の場合は抽選)

■参加費 無料

■所申込 6月12日(木)までに、往復ハガキに、〒住所、氏名、年齢(学年)、小学生の場合は保護者氏名、電話番号を明記し、県立山口博物館(〒753・0073春日町8 ☎0833・9222・0204) ※ウェブサイト(山口博物館)で検

索)からも申込可

プラネタリウムで楽しむ夏の星空

夏の代表的な星や星座にまつわる物語の視聴を通して、天体や宇宙に親しんでみませんか。



■期日 7月24日(木)、8月6日(水)、20日(水)

■時間 各日10時30分～11時30分、13時30分～14時30分

■場所 やまぐち総合教育支援センター(秋穂二島1062 山口県セミナーパーク内)

■対象 どなたでも参加可(小学生以下は保護者同伴)

■定員 各回40人

■参加費 無料

■募集期間 6月16日(月)から各開催日の1週間前まで(定員になり次第締め切り)

■申込 電話、FAX、Eメール、ウェブサイト(いずれかで、やまぐち総合教育支援センター教育支援部 ☎0833・987・1190 ☎0833・987・0209 ✉gako@center.ysn21.jp) <http://www.ysn21.jp/>

近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

市内の魅力を紹介します。



宇部市

しょうぶまつり

- 日時 6月8日(日)9時～16時
- 会場 ときわ公園しょうぶ苑周辺園路ほか
- 内容
 - ・お茶席(10時から、先着500人、1席300円)
 - ・屋台村(9時から)
 - ・ハナショウブの苗を販売(10時から、限定300株、1株500円、1人1株まで)
 - ・栽培相談所(10時～14時)
 - ・五十鈴古流いけばな展～お花でつなぐ親子のふれあい～(ときわミュージアムにて10時～17時)



■問い合わせ 常盤公園管理課 ☎0836-54-0551

防府市

防府市内定期観光バス 【平成26年春季コース】

- 阿弥陀寺のアジサイなど、防府を彩る旬の見どころを満喫するコース。潮彩市場防府での昼食や平成27年大河ドラマ「花燃ゆ」の登場人物となる榎取男爵夫妻の墓碑のある大楽寺をコースに組み込むなど、お楽しみがいっぱいです。
- 運行期間 6月7日(土)～29日(日)の毎週土・日曜(全8回)10時～15時
 - 運行コース アジサイコース
 - テーマ 阿弥陀寺のアジサイと周防国分寺
 - 行き先 大楽寺、周防国分寺、潮彩市場防府、東大寺別院阿弥陀寺、防府天満宮
 - バス料金 大人1,200円(小・中学生、高校生600円、小学生未満無料)
 - ※各施設の入場料・拝観料・ロープウェイ運賃・食事代等が、別途必要です。
 - 乗降場所 防府駅みなみぐち
 - 申し込み・問い合わせ 防長交通(株)防府営業所 ☎0835-22-3765



山口市

夏も遊べちゃう! 十種ヶ峰スキー場で“そとあそび”

- 阿東にある十種ヶ峰スキー場は、本州最西端のスキー場として知られていますが、実は雪のない季節も楽しめます。
- ポッカール(写真)は1時間ゲレンデを滑走できる迫力満点のマウンテンバイクコースや、ドイツ生まれの「ポッカール」、お子さんに大人気のミニSL体験など、家族でそとあそびをお楽しみいただけます。そとあそびの後は、近くにある願成就温泉で疲れた体を癒せます!併設の道の駅では、阿東特産のりんごをまるごと絞った濃厚なジュースなども楽しめます。
- 問い合わせ 十種ヶ峰ウッドパーク ☎083-958-0547 / 道の駅願成就温泉 ☎083-957-0118



ポッカール(写真)は1時間ゲレンデを滑走500円でレンタルできます。

「長州藩の実力者 いぶし銀 杉孫七郎」

松前了嗣

歴史発見

問い合わせ 市広報広聴課 (0835) 342753

皆さん、こんにちは。松前了嗣でございます。さて、明治維新150年を4年後に控え、ここ山口市も「維新の策源地、山口の魅力を再発見してみよう」という気運が高まっています。そこで今回は、幕末の志士、杉孫七郎についてお話することにいたします。

【大内御堀の出身】

彼は天保6年（1835）1月16日、大内御堀水上の植木家に生まれ、後に杉家の養子となりました。母親は藩の重臣・周布政之助の実姉であります。

【遣欧使節団】

文久元年（1861）、長州藩は孫七郎を幕府の遣欧使節団に随行させることを決定。当初、高杉晋作も候補に挙がっていましたが、結局1人しか行く事が出来ず、晋作は随行できなかったのです。

こうして彼は約1年かけて、フランス・イギリスなど欧州諸国を歴訪。そこで目にしたのは、蒸気機関車・造船所などの先進的な技術でありました。彼は見るもの全てに驚愕し、攘夷の心意気は「一気に消え失せてしまいました。この渡航は、長州ファイブがイギリスに密留学するきっかけにもなったのであります。

【講和談判】

元治元年（1864）8月、長州藩は関門海峡で英米仏蘭4国連合艦隊からの砲撃を受け敗北。その後の講和談判で副使として正使・高杉晋作を補佐したのが孫七郎でした。この時、通訳はイギリスから帰国して間もない井上馨と伊藤博文でありました。

海外視察を経験し、既に攘夷の無謀なることを悟っていた彼らは、通訳のアーネスト・サトウを介し、連合国側と休戦条約を協定。しかし、連合国が長州藩に要求した300万ドルの賠償金・彦島租借の件は断固拒否したのであります。

【長州三筆】

野村素介・長三洲。この二人の能筆家と並び、長州三筆のひとつとよばれたのが孫七郎でした。彼の書は菜香亭で見ることが出来ます。「有趣（おもむきあり）」と大書された額の前では多くの人々が魅了され、思わず足を止めます。また、防長孤児院を経済的に支援するため、揮毫料（書に対する謝礼）を10数年間にわたって寄付、社会福祉にも貢献しました。

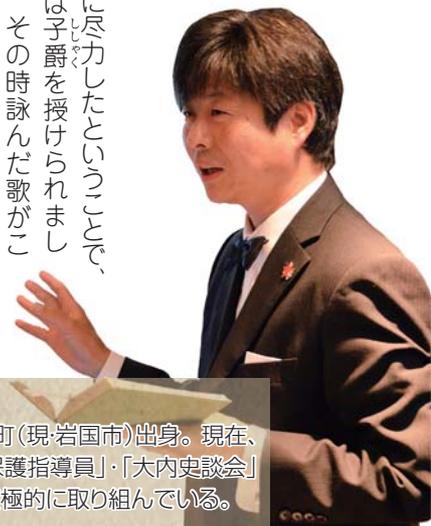
【ユーモアあふれる風流人】

明治20年（1887）、長年、国

事に尽力したということ、彼は子爵を授けられました。その時詠んだ歌がこちらです。

「寸功も無くて華族に列せられ
小癩（子爵）な奴と人はいふらん
（何の功績もない私が華族に列せられた。実にもったいない話だ。この栄誉はむしろ、若くして散った多くの仲間たちが賜るべきであらう）」

長州ファイブよりも先に海外へ渡り、仲間とともに幕末動乱の中を駆け抜けた長州藩の実力者、杉孫七郎。ユーモアあふれるこの歌には、謙虚で優しくサーピス精神旺盛な、そんな彼の人柄がにじみ出ているのであります。



松前 了嗣（まつまえりょうじ）

山口の明治維新研究者。昭和42年生まれ。錦町（現岩国市）出身。現在、「やまぐち救済還語りの会」・「山口市文化財保護指導員」・「大内史談会」などの活動に携わる他、講演や執筆活動にも積極的に取り組んでいる。



杉孫七郎ゆかりの地

杉孫七郎寄贈の灯籠

（山口市香山町 毛利家墓所）

ここでは、孫七郎の他に、井上馨の名前も見ることができます。

表紙写真から
見て見て！こんなに高く登れたよ！
「森林セラピーミニフェスタ」

表紙の写真は、5月11日、国立山口徳地青少年自然の家で開催した森林セラピーミニフェスタの木登り体験で、子どもたちが気持ち良い風に吹かれながら、大きなクヌギの木を楽しそうに登っている様子です。



徳地茶屋のスタッフが、入った茶葉を力を入れて淹れ、お湯を注ぎ、地域の特産品を味わっていただきます。

この日は絶好の森林セラピー日和。参加者たちは、思い思いに色々なイベントを体験し、徳地森林セラピー基地の新緑の森で、のんびりとした時間を過ごされていました。

森林セラピーは、年間をとおしてさまざまなイベントで体験できます。天気の良い日は徳地の森で、森の癒しを感じてみませんか。

問い合わせ 市徳地農林振興事務所

0835-52-1122



朝ごはんも 栄養バランスを考えて 食べましょう。

■問い合わせ 市健康増進課
(☎ 083-921-2666)

朝ごはんは1日の源

「バターバターして食べてない…」
「菓子パンとジュースだけ…」
こんな食生活をしていると、疲
れやすい、気力がなない、集中力
にけるなどの症状を引き起し
やすくなります。
朝ごはんは元気に1日を過ごす
ためのエネルギー源です。体が
必要とする栄養素をきちんと摂
取るために主食・副菜・主菜
をそろえて食べましょう。

【主食】 ごはん・パン・麺類
などの穀類（体や脳を動か
すエネルギーを作る働きが
あります）

ふくさい
副菜



しゅさい
主菜



【主菜】 魚・肉・卵・大豆製
品などを主な材料にした料理
（筋肉や血液をつくる働きが
あります）

しゅしよく
主食



ふくさい
副菜



【副菜】 野菜・いも・海藻な
どを主な材料にした料理（体
の調子を整える働きがありま
す）

6月は食育月間!

『食育』とは、私たちが生きる上での基本で、知育・
徳育・体育の基礎となるものです。

市では、市民の皆さんがさまざまな経験を通じて、
健康的な食生活が送れるよう、食育の取り組みを
推進しています。

昨年市内の小中学生を対象に、忙しい朝でも簡単
に主菜と副菜がとれる料理のコンクールを実施し、
入賞作品を掲載した、忙しい朝でも簡単にできる
アイデアいっぱいのレシピ集を作成しました。

「やまぐち朝ごはんナビ」
と一緒に近所の保健セ
ンターに置いてあります
ので、どうぞご利用ください。

- ① やまぐち朝ごはんナビ
- ② お料理コンクール入賞作品集



ポイント

- 前日の夜に材料の準備をしておく
- 簡単なだしの取り方をマスターする
- 副菜と主菜が1つになったメニューを
食卓に取り入れる…など

段取り1つで朝が変わる
「朝からそんなにたくさん作れ
ない」、なんて方も多いと思い
ますが、忙しい朝でも段取りよ
く作ればあつという間に作れま
す。詳細は、各保健センター設
置の「やまぐち朝ごはんナビ」
をご覧ください。

朝食こそ野菜を!

夜寝ている間にも、ビタミン・ミ
ネラルなどが消費されます。
朝に野菜を食べることで、不足
しがちな栄養素が補給され、体
の調子が整います。

1日5皿分の野菜が必要

1日に必要な
野菜の量は1人
350g以上で
す。1皿分の
野菜料理を70
gとすると、1日に5皿分を摂
取することが必要です。朝1皿、
昼2皿、夕2皿を目安に、3食
とも野菜料理を取り入れましょ
う。（幼児については、1日4皿
程度を目安にしましょう。）



イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日) イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)

新指定文化財速報展
(～8日) (白石)
市歴史民俗資料館
(☎ 083-924-7001)

テーマ展「哺乳動物の多様なしくみ」(～22日) (白石)
県立山口博物館
(☎ 083-922-0294)

・企画展Ⅰ「中原中也記念館の20年」(～7月27日)
・常設テーマ展示「中也 愛の詩-いとしい者へ」(湯田)
中原中也記念館
(☎ 083-932-6430)



道の駅「長門峡」花とみどりの祭り (阿東)
道の駅「長門峡」
(☎083-955-0777)

菜香亭市民ギャラリー「書友会10年の歩み書道展」(～9日) (大殿)
市菜香亭 (☎ 083-934-3312)

8 (日) 山口の文化財を守る会総会記念講演「奇兵隊のNo.2 福田侠平」(大殿)
事務局 (☎083-920-4111)

あじさい日和(～7月13日) (徳地)
重源の郷 (☎ 0835-52-1250)



14 (土) **糸てまり展**(～22日) (阿知須)
阿知須「いぐらの館」
(☎0836-65-2403)

22 (日)

ラジオ体操春季講習会 (名田島)
市生涯学習・スポーツ振興課
(☎ 083-934-2912)



25 (水)

食育研修会「“こころ”を癒す食卓」 (吉敷)
市健康増進課
(☎ 083-921-2666)

29 (日)

山口市民と音楽の夕べ (白石)
市民会館 (☎ 083-923-1000)

7/6 (日)

おごおり芸能大会 (小郡)
実行委員会 (☎ 083-973-0638)

初夏の風物詩 螢 を楽しもう!

6/7 (土) **四十八瀬川ほたる祭り**
所 小郡上郷新町西公民館
問 四十八瀬川ほたる祭り実行委員会
(☎083-972-6314)

6/14 (土) **宮野ホタルまつり**
所 山口ふれあい館
問 宮野ホタルまつり協賛会
(☎083-928-0250)

6/8 (日)まで **ほたる観賞 Week!**
所 一の坂川周辺
問 市観光課
(☎083-934-2810)

ホタルの夕べ in 串
所 徳地串
問 徳地地域交流センター串分館
(☎ 0835-54-0222)

山口市長 渡辺純忠

また、地域では、自主防災組織の立ち上げ、災害に関する研修会などの開催や避難時に手助けが必要な方への支援体制の整備などを進めていただいております。「備えあれば、憂いなし」と言えます。気象情報や防災情報の把握、そして避難場所の事前確認を行っていただくなど、この時期、万が一への「備え」を今一度確認し、安心・安全な市民生活に万全を期したいものです。



あしたへトライ 万が一への備え

雨上がりの木々の緑がより美しく輝く季節となりました。雨は、動物や植物にとって、無くてはならない天からの恵みです。しかし、この恵みの雨も、時には集中豪雨となり大きな被害をもたらします。昨年7月に本市を襲った豪雨災害から一年が経過しようとしています。これまでの間、本市では被災者の皆様の生活再建を第一に、道路、河川などのインフラの完全復旧などに全力で取り組んできました。